



めざすは100万語！

英語多読をはじめよう！！

100万語モデルコース

浜松市立中央図書館

※100万語モデルコース

参考：英語多読講座「図書館で英語多読をはじめよう」の講座資料（講師 西澤 一氏 国立豊田高専教授）

平成27年11月8日（日曜日）中央図書館にて開催

講座資料の内容は「浜松市立図書館ホームページ」→「英語多読コーナー」→「英語多読講座『図書館で英語多読をはじめよう』資料（PDF：1.03MB）」をご覧ください

英語多読をはじめよう！！

めざすは100万語！

最初の10万語は何を読めばいいの？

まず最初は Oxford Reading Tree の Stage3 から始めよう。

10万語モデルコース

Oxford Reading Tree の Stage3 がちょっと難しい・・・。
Oxford Reading Tree の Stage6～7 になったら
ちょっと難しい・・・。

そんな方は
Oxford Reading Tree の Stage 1 または
Oxford Reading Tree Decode and Develop Level 1 へ

Oxford Reading Tree 中央・積志・都田図書館所蔵
Kipper や Floppy たちの日常生活や冒険を描いたオリジナルの物語シリーズ。
多読を始めよう、英語学習を再開しようと思っている方には最適なレベルです。
YL0.0～1.0 Stage1～9 約7万2千語（228冊）

Oxford Reading Tree Decode and Develop 中央・積志図書館所蔵
Kipper や Floppy たちの新シリーズ。上記の Oxford Reading Tree シリーズとあわせて、
やさしい本をたっぷりとお楽しみください。
YL 0.0～1.1 Level1～9 ※3万語以上（114冊）
※一部、語数が不明な資料がございます。ご了承願います。

上記の2シリーズを全て読むと10万語達成できます。
下記のシリーズもおすすめです。

I Can Read! My First 中央・積志図書館所蔵
50年の歴史をもつアメリカの学習絵本。簡単でほのぼのとした物語が中心です。
YL 0.3～0.7 My First 約1千語（7冊）

Mr. Putter & Tabby 中央図書館所蔵
Putter おじいさんと飼いネコ Tabby と隣人たちの心温まるお話です。
YL 1.0～1.4 約1万1千語（16冊）

多読の秘訣は「やさしい英文をたくさん読む」です。
1時間、2時間と英文小説を読み続け、しかも読書を楽しむには、
日本語に翻訳せず英文のまま理解することが不可欠です。翻訳しない
ためには、かなりやさしい英文を選ぶ必要があります。特に、学
校英語教育の経験が長い人は、頭の中から日本語を消すために、か
なりの量の英文を読む必要があるようです。

英語で考える子どもになったつもりで、やさしい絵本から始めて
みましょう。

※YL とは・・・YL とは、読みやすさレベルの略です。

YL（読みやすさレベル）は0.0から9.9まであり、YL1.0が
英語圏の新小学1年生程度、大衆小説は7.0から8.0です。